

集まれ！未来の生産技術者！

食品工場のDX化を
実現させる！

実践型スキルアップ研修

自社のDX化実現を徹底サポート！！

課題の発見で終わっていませんか？

DX化するべき工程は分かっているが…

設備投資で本当に省人化できるか不安…

設備投資で品質が変わったらどうしよう…

2024年

11月7日(月)

スタート！！！！

※2024年12月20日申込締切
※応募者多数の場合は締切前に
新規申込を中止する場合があります

講師

白坂 紳滋

Robots Town株式会社 代表



大手菓子製造会社で製造ラインオペレーターから
設備管理者、ライン管理責任者を歴任し、
10年以上製造現場での生産性向上を実現した
Sler。また、食品製造業と機械メーカーをつなぐ
「FOOD TOWN」の運営責任者として、
省力化提案を行っている。

お問い合わせ・お申込み

研修の詳細やお申し込みなどのお問い合わせは下記メールアドレスまで
お気軽にご連絡ください。

info@food-automation-japan.com



一般社団法人

日本食品自動化協会

研修概要

概要・目的

食品工場のDX化を成功させるには、品質管理・会計管理・生産管理の3つの知識が必要です。本研修は、DX化の基礎知識のある方を対象としています。

本研修を受講することで、**食品工場の課題をDX化を推進することで解決する活動（＝食品プロジェクトマネージメント）を実践出来る深い知識を身に付けるとともに、講習会を通してより実践的なDX化のプロセスを学習していただきます。**

講習会では、要求仕様書の雛形が配布されるほか、講師から直接DX化におけるアドバイスや質問、仕様書の添削を受けることができる大変充実した研修内容となっています。

研修スケジュール（例）

本研修は完全オンラインで受講していただく**e-ラーニング**を採用しています。インターネット環境とパソコンまたはスマホがあれば**いつでもどこでも学習することが可能です。**

ただし、受講期間は**アカウント発行日から90日（約3か月）**です。ので計画的に進めていきましょう。

参考までに標準的な学習スケジュールを下記に記載しておきます。



標準学習スケジュール

- 1~2週目 品質管理編を受講
- 2~3週目 会計管理編を受講
- 3~4週目 生産管理編を受講
- 4~6週目 最終試験に備えた復習
- 7週目 最終試験を受験する

+講習会（1月20日（月）約5時間） 要求仕様書の作成について

開催場所 一般社団法人 日本食品自動化協会事務所

大阪府大阪市淀川区西中島6丁目6-17 RIC 1stビル501号室

※ 講習会については参加者人数に応じてオンラインに変更となる可能性があります。

標準学習期間は約1か月半～2か月。各科目には章ごとに理解度チェックが行えるミニテストがついています。ま講座を全て受講することで「修了証」が、最終試験で80%以上の正答率だった場合は「合格証」が発行されます。

受講料その他ご案内

受講料（1人あたり）： 100,000円

- ・企業や法人等からの申込が対象です（個人からの申込不可）
- ・入金 は銀行振り込みのみ

その他

- ・本研修の進捗管理はLMSを導入し管理しております（助成金の申請等で必要な場合は必要資料を提供いたします）。



限定特典！！

本研修を修了された方は現在開発中の民間資格「食品プロジェクトマネージメント検定（仮）」の受験条件を一部免除します。食品プロジェクトマネージメント検定（仮）は現在開発中の民間資格であり、食品工場のDX化を推進できる人材の普及と専門知識の証明を目的に2025年春受験開始を目指し準備を進めています。